

『授業連携報告書』

授業のテーマ

宇宙についての基本的知識・コミュニケーション能力の大切さ

目標(授業連携をした目的等)

- ・宇宙について専門的な知識を理解し、理科教育に効果的な知識を身につける。
- ・コミュニケーション能力の大切さを再認識し、今後の活動の中で活かしていく。

実施対象	学年	中学3年生	3	クラス	合計	85	名
授業科目	理科	科目「その他」の場合記入)					
単元	地球と宇宙	授業日	12	月	14	日	

授業連携の前後の授業内容について

前	「宇宙兄弟」の映像を見せて、宇宙飛行士になるテストや宇宙ステーション、JAXAについて知る。
後	連携授業を振り返り、JAXAの活動や宇宙飛行士の歴史について調べる。

時間配分	学習内容・活動	子供の様子	学校(先生)の役割・活動
導入 10 分	<ul style="list-style-type: none"> ・講師紹介 ・本時の学習内容の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・スライドの資料を通して確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・講師紹介 ・司会
展開 80 分	<p><前半></p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇宙とはどこからが宇宙？ ・宇宙から見た地球 ・宇宙についての基礎知識 ・JAXAの紹介 ・宇宙飛行士とは？ ・宇宙飛行士になるための必要な能力 ・質疑応答 <p><後半></p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇宙飛行士のテスト ・コミュニケーション能力を図るテスト ・説明 ・図形を言葉のみでつくる活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・宇宙についての知識を整理する。 ・資料を見て、クイズ形式で宇宙について知る。 ・宇宙飛行士になるために必要な資格や能力を知る。 ・今何をしておく必要があるか確認する。 ・宇宙飛行士の訓練として活用されている図形パズルを用いて、班で役割を決め、コミュニケーションを駆使してパズルを完成させる。 ・様々なレベルにチャレンジする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒への質問やクイズのフォローをする。 ・理解度に合わせて生徒の支援をする。
まとめ 10 分	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の振り返り 	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りを通じて、感じたこと、学んだこと、今後活かしたいことをまとめ、意見交換する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プリントを配布し、達成度を各自に振りかえらせる。

授業連携の感想・メモ

実際に学習してきた内容をどう活かしていけば、JAXAの仕事に通じるのかを話していただいたり、講師の方の経歴を紹介していただいたりしたことで進路学習に通じるものがあった。授業だけでは教科書等の資料を活用していくのみになるが、今回のJAXA授業連携では、より専門的な知識や身近な活動の中にある重要な取り組みを子どもたちに伝えることができた。系統的な学習にもつながり、授業後の子どもたちの様子を見ると各自充実した時間であったように思う。多文化共生を大切にしている本校では、コミュニケーション能力が重要であるため、今回のような授業は効果的であるといえる。

授業連携アンケート

①連携依頼票にご記入の「授業連携のねらい」は達成されましたか？	はい
②授業連携の前後で、児童・生徒の学習姿勢等に変化は見られましたか？	はい
※②で「はい」とお答えの方、どのような変化がみられたか具体的に教えてください。	
夢のようで現実的ではない職種に思っていたが、身近なものへの興味関心とその後の大きな取り組みへの一歩ということが再認識されたようである。宇宙への関心がより高まる授業になった。	
※②で「いいえ」とお答えの方、その理由を教えてください。	